

平成二十年十月吉日

## 家庭に関する学科等卒業者の入学者選抜についての要望書

全国高等学校長協会家庭部会

理事長 小 峯 健 治

同 進路調査研究委員会

委員長 関 間 征 憲

近年、高等学校は生徒の個性、興味・関心に応じた教育を行うことが求められております。その中で、専門学科としての家庭に関する学科においては、体験的な学習を重視し、実践力に富み、創造性豊かな人材の育成に努めております。また、家庭に関する学科で学んだ専門教育の内容をさらに深めるため、最近では、大学の関連学部・学科への進学希望とともに、学科に関連する専修・専門学校への進学希望者が増加しております。

しかしながら、現在の専門学校等の入学者選抜においては、必ずしも家庭学科における学習への評価が十分ではなく、その改善を強く要望したいと考えております。

貴専門学校の入学者選抜において、左記の事項について格段のご高配を賜りたく、全国高等学校長協会家庭部会の総意によつてお願い申し上げます。

### 記

一 家庭に関する学科の卒業者が、その専門性をさらに深めることができよう、家庭に関する学科の卒業者を対象とした推薦入学枠の設置、又は一層の拡大をお願いしたい。

二 家庭に関する学科の卒業者を対象とした特別選抜の導入、又は一層の拡大をお願いしたい。

三 家庭学科の教科・科目の成績、学校家庭クラブ活動、インターンシップ等の学習成果及び当校長協会・家庭科教育振興会で実施している「文部科学省後援・被服製作技術検定」、「文部科学省後援・食物調理技術検定」、「文部科学省後援・保育技術検定」の合格者等に対する評価を重視されますよう特段のご配慮をお願いしたい。

以上の三項目につきまして重点事項として要望いたします。